

吃音症の科学

(小児期発症流暢症)

- パーキンソン病、ライソゾーム病、
社交不安症との共通点 -

2020年 2月10日(月) 18:30~



講師：菊池 良和 先生

医学博士・耳鼻咽喉科医師。九州大学大学院臨床神経生理学教室にて吃音者の脳研究に従事し、博士号を取得。現在九州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科助教として、日本で数少ない吃音外来を行う傍ら、吃音についての研究、講演を精力的に行っている。著書に『ボクは吃音ドクターです。』(2011年、毎日新聞社)、『吃音の世界』(2019年、光文社新書)、『吃音の合理的配慮』(2019年、学苑社)など多数。

会場

弘前大学本町キャンパス(在府町5)
基礎大講義棟 新講義棟(変更)

※お越しの際は公共交通機関をご利用ください

対象

学生、教職員、専門職(心理・ST・PT等)
医療・教育・行政・福祉関係者

主催

弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座
弘前大学附属子どものこころの発達研究センター

共催

弘前市
青森県発達障害者支援センター『ステップ』

お問い合わせ先：0172-39-5545 (企画担当：新川)

